風景はっとP い」「マのコー 的」な れた。 年度か 茶園で エクト

イクリスト＝森町鍛治島で

佑二）

# 世界の文化 にぎやか

## 掛川でフェス 踊りや衣装楽しむ

世界の多様な文化を紹介する「掛川国際交流フェスティバル2016」が十三日、掛川市生涯学習センターで開かれ、大勢の家族連れらでにぎわった。

多文化共生の実現と国際的視野を持った人材育成などを目的に開催し、今年で四回目。会場には海外の雑貨、和小物、手作り品などが並ぶ地球マルシェや、タイやジャマイカ、エジプトなど各国のフードコーナーが設けられ、人気を集めた。ステージではボサノバの演奏や市内企業の海外実習生の華やかな踊りなどが披露され、来場者を楽しませた。

世界の民族衣装に着替えて記念撮影する来場者＝掛川市生涯学習センターで

世界約三十カ国の民族衣装を着ることができるコーナーでは、来場者がモンゴルやドイツなど気に入った衣装を身にまとい、記念写真に納まった。米ユージン市、伊ペーザロ市など姉妹都市との交流の様子のパネル展示や、会場を一周して世界のお土産がもらえるクイズラリーなどもあった。（土屋祐二）

## 「大きいのあった」

### 袋井で親子芋掘り大会

袋井市立袋井北公民館が親子対象に開く「どろんこ教室」の芋掘り大会が十二日、地元の袋井北小児童と保護者ら約百人が参加して公民館近くの「どろんこ農場」であった＝写真。

青少年健全育成の一環で、農作業や関連行事を通じて土に親しんでいる。六月に教室の実行委員たちがサツマイモを植え付け、世話をしてきた。

子どもたちがスコップを手に掘り始めると、大きな芋が土の中から見つかり、「すごい」とあちこちで歓声が上がった。子どもの頭ほどある芋もあり、「これは私のよ」と声を弾ませる女の子もいた。全員が自宅への持ち帰りができるよう、付近の生産者から分けてもらった芋も合わせて配った。（正木徹）

## R ミニバイク対象

### 来年1月に交付

市を広くPRし、郷土への誇りや愛着心を育む 所、大須賀支所で一月四日から交付を開始する。狙い。対象は排気量五〇 デザインは四月中旬～

## 掲示板

16日（水曜日）

【掛川】◇青少年相談＝前9教育委員会
◇教育相談＝前9教育センター（大東支所）
◇家庭児童相談＝前8・30家庭児童相談室、大東支所（予約制）、大須賀支所（同）
◇消費生活相談＝前8・30商業観光課
◇交通事故相談＝前9危機管理課（予約制）
◇NPO法人設立相談＝前8・30生涯学習協働推進課
◇犯罪被害者相談＝前8・

後1徳育
◇ふく
東部ふ

大阪本場 | 鮮魚市況 14日 （単位＝キロ・円） 浜松中央☆ 豊橋魚市場
チャンネル・ウィンディ 地デジ12 0120-80-6170